



# 企業課通信

## 30号



平成の名水百選「一級河川 立谷沢川」

### 簡易水道事業が水道事業に統合されました

平成 29 年 4 月 1 日より、立谷沢川流域 9 地区の簡易水道事業（瀬場、大中島、工藤沢、科沢、木ノ沢、中村、鉢子、松肝、立谷沢北部）が、上水道事業に統合されました。簡易水道とは、給水人口が 5 千人以下の小規模水道事業のことで、これまで地元の簡易水道組合が主体となり運営されてきました。

### 町営ガスは東北一安い料金でお届けしています

◆**エネルギーの地産池消** 余目の地下 1,500m から**噴き出す安価な町産天然ガス**に、安定供給のため輸入した LNG（液化天然ガス）を混合した原料ガスを、石油資源開発様より受け入れ、みなさまのご家庭や事業所までお届けしています。

◆**公営企業** 水道とガス事業を一体的に管理することで、単一事業に比べて固定費などが軽減されるため、安い料金でお届けできています。

### 天然ガスの優位性の一部を紹介します

◆**環境性** ガスも燃やせば、CO<sub>2</sub>（二酸化炭素）等は必ず出ますが、石炭や石油と比べた場合、**CO<sub>2</sub>などの発生量が少ない**ため、地球にやさしい**クリーンなエネルギー**です。

◆**効率性** ガスは消費する場所で熱に変わるため、一次エネルギーの効率性ということでは、電気などと比べると、**効率性に優れています。**

発行 庄内町企業課 庄内町余目字滑石 1-1 ☎0234-42-0186

平成 29 年 5 月 23 日

企業課ホームページ <http://www.town.shonai.lg.jp/kigyoka/index.html>

## ～新たなビジョンと経営戦略～

# 庄内町・水道ビジョン(改訂版) 策定しました

計画期間：平成29年度から平成38年度まで

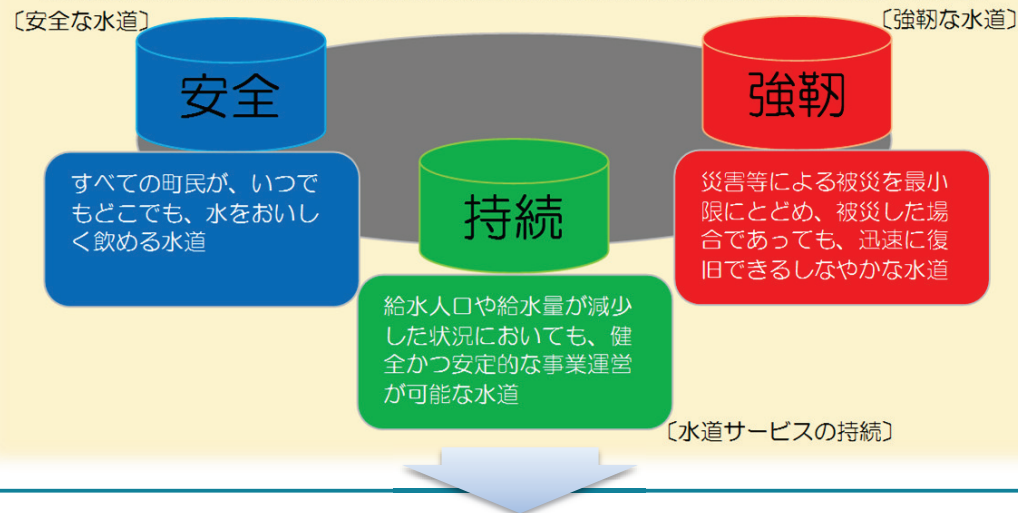
人口減少、東日本大震災の経験など、水道事業を取り巻く環境が大きく変化するなか、平成19年3月に策定された庄内町水道ビジョンを改定いたしました。今後の中長期的な将来を見据え、水道の理想像「安全」「強靱」「持続」の観点から、それを具現化するための方策および財政の見通しを示したものです。

### 今後の事業環境

- 人口減少 【給水人口】 H27[ 22,108 人 ] ⇒ H38[ 18,221 人 ]
- 施設の効率性低下、老朽化 【一日給水量】 H27[ 6,769 m<sup>3</sup> ] ⇒ H38[ 5,773 m<sup>3</sup> ]
- 水源の環境 【原水の汚染リスク対策】

人口減少や節水機器の普及に伴い、水需要が減少していくという事業環境のなか、過大化、経年化していく水道施設を耐震化等行いながら維持更新していくこととなります。

時代や環境の変化に対する確に対応しつつ、水質基準に適合した水が、必要な量、いつでも、どこでも、誰でも、合理的な対価をもって、持続的に受け取ることが可能な水道



### 推進する実現方策

- 「安全」に関する実現方策
    - ・水道水質の向上
      - 「水安全計画の策定」「鉛製給水管の解消」「膜ろ過施設の整備」
  - 「強靱」に関する実現方策
    - ・水道施設のレベルアップ
      - 「施設の効率化」「計画的な管路の更新」「耐震化対策」「情報の電子化」「遠隔監視システムの整備」
    - ・危機管理対策
      - 「災害時対応策」「資機材等の確保対策」「電源等の確保対策」
  - 「持続」に関する実現方策
    - ・アセットマネジメントの活用
    - ・省エネ、環境負荷軽減対策等の促進
    - ・広域化の検討
- 水道事業（独立採算制）は、水道料金収入により、水の供給および本管入替え工事など施設の維持更新を行っています。施設の効率化や長寿命化により、建設改良費の軽減を図りながら、より一層の経営効率化のうえ、「安全」で「強靱」な水道事業を「持続」していきます。

ビジョンの詳細は、企業課ホームページ <http://www.town.shonai.lg.jp/kigyoka/index.html> で公開しています。

## 今年度の工事予定について

水道、ガスを安心、安全に供給させていただくため、施設整備や経年管の入替（耐震化など）、新設工事などを行っています。お客様近くでの工事や、付近通行の際には、ご迷惑をお掛けしますがご協力お願い致します。



工事名	工事場所	工事種別
浄水施設更新工事	瀬場、科沢 地内	膜ろ過施設
配水管・低圧管入替工事	表町、館、興野、古閑、連枝、上朝丸 地内	水道管、ガス管
配水管入替工事	南口、清川 地内	水道管
酒田市公共下水道工事に伴う導管移設工事	落野目 地内	ガス管
余目酒田道路工事に伴う配水管移設工事	常万 地内	水道管
上堰改修工事に伴う配水管移設工事	狩川 地内	水道管
桑田堰改修工事に伴う配水管・導管移設工事	狩川 地内	水道管、ガス管
市街地排水路工事に伴う配水管・低圧管移設工事	館 地内	水道管、ガス管
ガバナ―室建替工事	大野 地内	ガス供給施設

## 第59回 水道週間（6/1～6/7）

水道週間とは、広報活動などを通して、水道の現状や課題について理解を深めていただき、今後の水道事業の取組へのご協力を得ることを目的に毎年実施されています。



作文、図画、習字、標語を募集しています。詳しくは、学校、公民館のポスターをご覧ください。

## 「ガス設備点検」にご協力をお願いします

ガスを安全にお使いいただくため、ガス事業法により、定期的（4年ごと）にガス設備点検を実施しております。

<点検内容>

- ガス漏れ検査
  - 敷地境界からガス栓までのガス漏れ検査を行います。
- ガス機器調査
  - ガス機器の設置状態や給排気設備の調査等を行います。
- 台所などガス機器がある屋内に入って、作業を行いますので、立会いをお願いいたします。

<点検地区>

余目第4学区	全地区
狩川地区	東興野、荒鍋、西興野、烏町、馬場、千本杉、桑田、東本町、新広町
清川地区	全地区

訪問予定日は事前チラシでご案内します。

ご都合が悪い場合は、変更を承りますので、チラシ記載の問い合わせ先へご連絡をお願いいたします。







# 水道 Q & A

## 給水装置の資産区分について

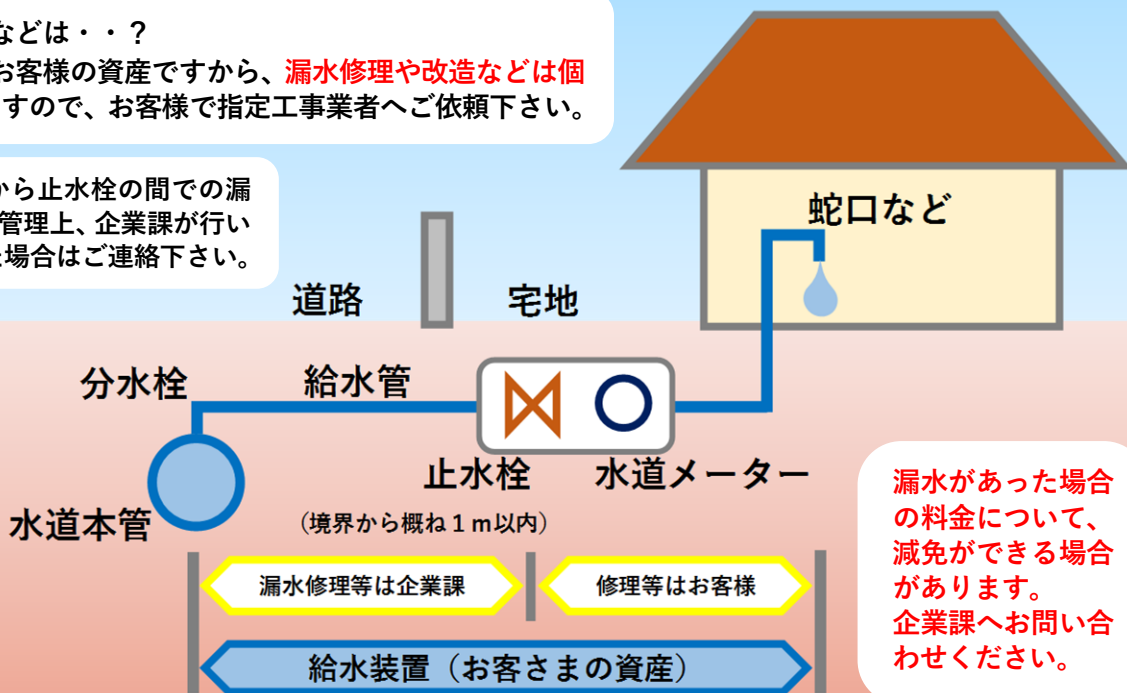
Q 給水装置とは・・・？

A 水道本管の**分水栓**から**給水管**、**蛇口**までを言います。この給水装置は、水道メーター(町所有)を除き**お客様の資産**です。

Q 修理、改造などは・・・？

A 給水装置はお客様の資産ですから、**漏水修理や改造などは個人負担**となりますので、お客様で指定工事業者へご依頼下さい。

ただし、本管から止水栓の間での漏水修理は、維持管理上、企業課が行います。発見した場合はご連絡下さい。



漏水があった場合の料金について、減免ができる場合があります。企業課へお問い合わせください。

## メーター周りになまりの管はありませんか？鉛管の交換をお願いします。

敷地内の水道管も「お客様の大切な資産」です。鉛は柔らかく錆びにくい  
ため、平成2年頃まで水道メーターの前後1m程度に使用されていました。  
「水質と漏水防止」のため（鉛管部分で漏水が多く発生しています。）  
鉛管を撤去される場合、助成制度（↓下記をご覧ください。）があります  
ので、ぜひご利用ください。



## 高効率ガス給湯器や融雪装置(ロードヒーティング)の設置、古いガス管、水道管等を交換する際は「お得な助成制度」があります。

助成制度	高効率タイプの給湯器の設置	上下水道、ガス配管の工事	融雪装置工事(ロードヒーティング)	備考
庄内町持家建設祝金	工事費の5%	工事費の5%	工事費の5%	新築工事：7%
庄内町住宅リフォーム祝金	工事費の10%	対象となる場合がございます。問合せください。	工事費の10%	三世同居、近居等の場合、10%の上乗せがあります。
酒田市住宅リフォーム総合支援事業				
三川町住宅リフォーム支援事業				

※庄内町の持家建設祝金とリフォーム祝金は併用できます。

- 【お問合せ先】
- 庄内町のお客さま：建設課(本庁舎)☎42-0860、(立川庁舎)☎56-3381
  - 酒田市(新堀地区)のお客さま：酒田市役所建築課☎26-5749
  - 三川町(落合地区)のお客さま：三川町役場建設環境課☎35-7036

庄内町鉛製給水管改修助成 | 水道メーター1箇所につき上限2万円 | お問合せ：営業推進係☎42-0186

昨年度の鉛管改修の平均工事費は3.5万円となっています。(助成2万を差し引くと個人費用は1.5万円となります。)